

フリーランスが最も働きやすい島化計画

理念

奄美群島成長戦略ビジョンの重点3分野のひとつ「情報(ICT)」を活用し、まち・ひと・しごと創生に資するため、フリーランス、小規模事業者を支援することにより、奄美市における仕事誘致、定住促進、子育て支援(在宅ワーク支援)につなげることを基本理念とする。

背景

- 島は大企業が少ない。
- 島の人口が減少している。
- 腕のあるエンジニア、職人が少しずつUターン、Iターンしてきている。
- クラウドソーシングで仕事を発注する人、受注する人が増えている。
- 奄美群島の産業振興の柱は「農業」「観光/交流」「情報」の3分野である。

課題

- 島のマーケットは小さく、都会の巨大マーケットまで遠い。
- 進学、就職による人口の流失
- フリーランスで収入を得るノウハウや情報不足
- 超高速ブロードバンド(光ファイバ)が整備されていない地域がある。(ネット環境が不十分)
- I・Uターン者の住まいの確保が難しい。
- 情報通信産業人材育成後の仕事が少ない。

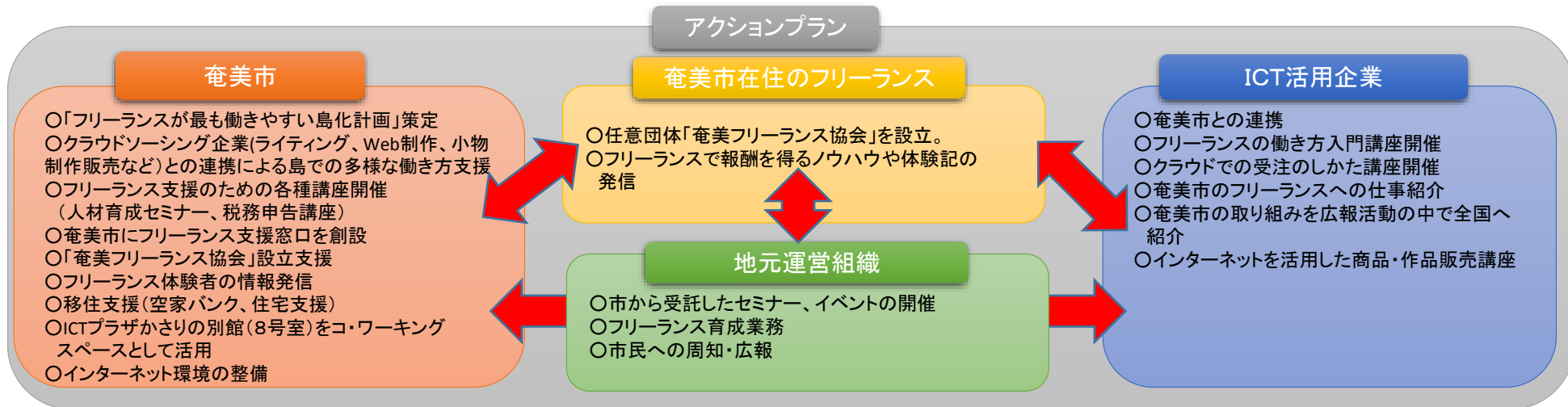
解決

- 「フリーランスが最も働きやすい島化計画」を策定。
- 島内で活躍できるフリーランスの育成
- 島内フリーランスの支援
- 人を呼び込むための広報・移住支援
- IT環境の整備

※クラウドソーシング: 仕事を依頼したい企業と仕事を受けたい個人をオンライン上でマッチングするウェブサービス

※フリーランス: 企業に属さず働く人。個人事業主。従業員4人未満の新規事業者も含む。

アクションプラン



目標(5年後)

- 1.フリーランスの育成
奄美市のフリーランスを5年間で200名育成
- 2.移住支援
奄美市にフリーランスを5年間で50名移住実現
- 3.子育てワーカー支援
子育てをしながら年収150万円のフリーランス育成
- 4.仕事支援
年収300万円のフリーランスの育成